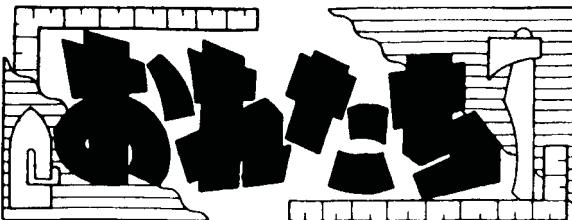


## 来月の無料法律相談は

8月20日(金) 14時~16時

希望者は前日までに予約を

7月初組合員数=2356人



http://www.doken-arakawa.org/

2010年

7月10日

第501号

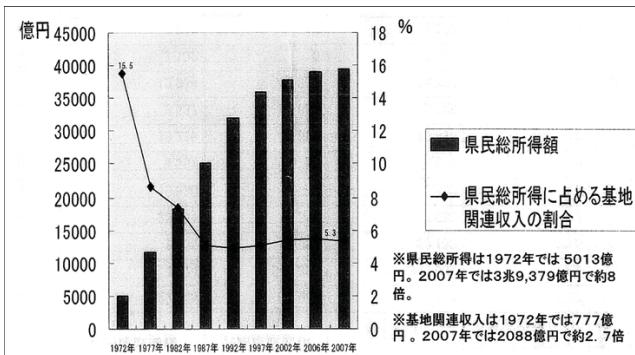
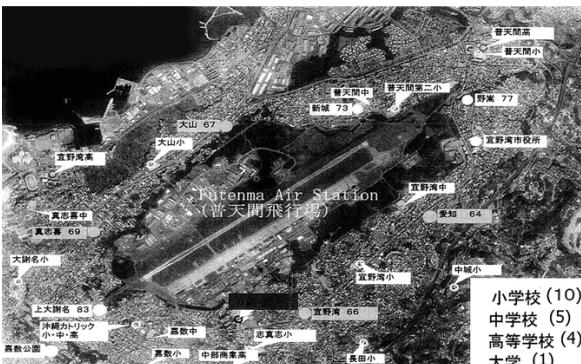
# 自負持ち正面から撤去要求を

**沖縄・基地問題 大田昌秀・元沖縄県知事に聞く**

1925年まれ。45年の沖縄戦で学徒隊に動員される。琉球大教授を経て、90年から県知事を2期8年務め、米軍基地問題に取り組む。01年から07年まで参院議員。現在は、那覇市内で大田平和総合研究所を主宰する。



おおた・まさひで



- ①普天間飛行場上空写真。学校が周辺に多いのが分かる  
②県民総所得と基地関連収入の推移。基地産業の県民所得に占める割合が減ってきていることが読みとれる（沖縄県資料）

私は沖縄の土地を人殺しの戦争に使うのではなく、人間の幸せを生む場所にしたい。

フィリピンでは米軍の弾薬庫が縫製工場に変わり、地元の女性がミシンで縫ったステッカーニューヨークで売られています。私は沖縄の土地を人殺しの戦争に使うのではなく、人間の幸せを生む場所にしたい。

## 主権国家としての誇りを

米国が沖縄駐留にこだわる理由は「思いやり予算」だけではなく、沖縄に熟練した基地労働者において、ゴルフ場や飲食店など兵士向けの娯楽施設が豊富なことがあります。米軍の世界戦略上、沖縄をハワイや施設建設が進むグアムと並ぶ3大拠点に位置付けたいとの思惑もあるでしょう。

ただ、ハワイやグアムは米国領ですが、沖縄は日本の領土であることを忘れてはならない。私がフィリピンを訪ねたとき、当時の副大統領は「米軍撤退で主権国家としての誇りを取り戻した」と語りました。日本の首相や政治家にもうした自負を持ってほししい。

## 基地産業論は不毛

本土のマスコミは「基地がないと、沖縄の経済は立ち行かない」と盛んに報道しています。「那覇新都心」が良い例です。ここは米軍から返還された土地で、民間企業が再開発を進めた結果、雇用は返還前の10倍に増え、自治体の貴重な税収源となりました。

それでも、基地で働いてきた人たちが活躍する場は確保できます。私は沖縄の土地を人殺しの戦争に使うのではなく、人間の幸せを生む場所にしたいです。これが「抑止力」です。1992年にフィリピンから米軍が撤退する際も、米国側から「アジアの平和と安定を脅かす」との反対論が起きました。でもその後、フィリピンの安全保障に支障が出た話は聞きません。日本政府は、米国に真正面から基地撤去を求めるべきです。

## 抑止力は大いに疑問

米軍普天間基地の移設問題は、日本の安全保障を真剣に議論する必要を国民に投げかけています。辺野古移設で合意した日米共同声明を菅新政権は踏襲する構え。長年、基地返還に取り組む元沖縄県知事は今、何を思つのでしょうか。大田昌秀さんに聞きました。

## 憲法より安保が優先する島

与那原良彦記者（沖縄タイムズ社）に聞く

日本の米軍基地の75%が沖縄に集中している。沖縄本島だけでも、その面積は約18%を占めている。憲法

よりも日米安保が優先され、基地の中に島があり、県民の安全が保障されていない現実。

少女一人の安全も守れない、基地の中には島があり、県民の安全が保障されてい

か分からない」と盛んに報道しています。これは、沖縄の経済は立て直さなければなりません。これをまかすべきでない。民意の方向性がはっきりする選挙になるでしょう。



沖縄の現状話す与那原良彦記者



9月には名護市議選、11月には知事選がある。「選択の年」だけに、「負担軽減」と繰り返すだけで県民をさまたげすべきでない。民意の方向性がはっきりする選挙になるでしょう。

川又好一記者（日暮里1）







ひとくち映画情報

## 『シーアリーリー・サムデイ』

小栗旬監督



イケメン俳優として人気を誇る小栗旬が初めてメガホンをとった

バンド演奏を楽しみにしていた巧（小出恵介）は高校の悪友たちと中止になった文化祭の復活を要求します。しかし、脅して仕掛けた爆弾を手違いで爆発させて退学処分になってしまい、それが3年後、ヤクザに身を落とした悪友・和生（鈴木亮平）は、暴力

戻すように奢された和解の交渉が、生と巧たちが襲撃犯を探すなかで知ることになる意外な事実とて、7月17日全国ロードシ



きづかのりお  
**木塚順夫**さん 鮮魚を調理する技術は  
他の追随を許さない。  
「独身者に限らず、料理をしない、調理ができない  
人が増えたね」と嘆く順夫さん。関東水産物商  
業協同組合の理事等の要職を歴任してきた。

荒川区食品衛生優良施設として何度も表彰されてきた鮮魚店「魚松」。昭和初期から「住間道沿いの現在の地(荒川1-21-1)にあった「魚松」は、店内でおろしたての魚をすぐにつ

ライしてくれます。2002年に荒川区マイスターを受賞している、二代目の木塚順夫(72歳)さんをお訪ねました。取材 根本武義記者=南千住 小林寿郎記者

二町屋南 写真 根本記者

「先代がこの土地で商売を始めたのが昭和2（1927）年頃。

木塚順夫さん

鮮魚ひと筋  
荒川の地図品余年

をしてきました」と話す順夫さん。

の料理や仕出を引き受けで  
いたので、とても忙しかっ  
たといいます。これがはじ  
で、他の集会所や様ざまな  
宴会への仕出ができるよう  
なりました。



# 「るつと荒川線」 荒川区役所前駅 都電散歩 3

駅の東側には荒川スピードセンターや南千住警察署、素蓋雄神社があり、西側には荒川区役所、荒川消防署、荒川警察署があり、いわば荒川の中心的な駅。

【魚松】は家族経営を行  
い、見ててうらやましい限  
りのチームワークでした。  
木塚さん、三代目の康行さ  
ん（42歳）、奥さん、そして  
娘さんには、それぞれの役  
割分担があります。客から  
の注文に応じて動く人が違  
い、店はスムーズに回転し  
てこまごまと。

## 料理教室の講師も こなす順夫さり

「そろばん日本一になつてテレビに出たこともある孫（康太さん、祐太さん）は、私の自慢なんです」と微笑んでいました。

「そろばん日本」になつてテレビに出たこともある孫（康太さん、祐太さん）は、「私の自慢なんです」と微笑んでいました。



者番三、車椅子を運ぶ事の所にあるので、600メートルの所にあるのが都電「荒川区役所前」駅です。開業当時は千住間道通りと交差していたため、駅名は「千住間道」でした。

旧三河島町役場（現在の荒川区役所は当時の荒川中央通り中ほどにあった）を利用していましました。その後、荒川区民会館（サンバール荒川）の隣に移り、68（昭和43）年に新庁舎ができ現在に至っています。

住宅ディー  
カンパ  
区内手渡す

住宅デー  
カンパ  
区内手渡す

対応した西川太一郎区長は、「みんなの募金は有意義に使わせてもらいます」と答えていました。また、区長は①②③④を年には医療・介護・福祉ビジネスチャンスになる、②消費税率は議論が必要だなどとも述べました。